

## 卒業生からのメッセージ

---

### 株式会社

#### ビーコン インフォメーション テクノロジー カスタマーサービス部

今村 祥司

(平成 18 年 3 月卒)

早いもので、就職して 2 年と 4 ヶ月が経ちました。近況を報告したいと思います。

私は現在、パッケージソフトウェア・IT ソリューションベンダーに勤務し、カスタマーサービス部という部署に所属しています。勤務地は新宿で、2 人暮らしをしています(入社後結婚しました)。学生時代、一人暮らしを経験していたので決められた金額内で生活していくことに慣れていましたが、社会人となり親の援助無しで暮らしていくことの厳しさを実感しています。当たり前のことですが、しっかりとした金銭感覚を持ち堅実に生活することが大切だと思います。

次に、私の所属するカスタマーサービス部の紹介をしたいと思います。当社のカスタマーサービス部は、当社のパッケージソフトウェアの導入サポート業務(教育サービス・導入サービス・IT ソリューションの提案、構築等...)を行う部署です。部署名からも想像できるように、お客様と直接コミュニケーションを取る仕事をしています。仕事柄ということもありますが、社会人になると学生時代以上にコミュニケーション能力を要求されます。コミュニケーション能力については情報科学会誌 5 巻 1 号の巻頭言に詳しいので、今一度目を通すことを薦めます。また、多くの後輩の皆さんが情報・通信産業に就職することと思いますが、やはり情報科学・情報技術の基礎を確実に身につけていることが新人時代から活躍するための秘訣だと思います。ですので、長い学生時代を無駄にせず常に様々なことにアンテナを張り巡らし食欲に学んで欲しいと思います。さらに、社会人になると様々な責任を背負うこととなります。昨今紙面を賑わせる情報漏洩問題・フィッシング詐欺などによる IT 犯罪というのは、IT の進歩による弊害とも言えるでしょう。自身の社会人としての責任を意識し、適切に IT を活用し社会に貢献できる人材になって欲しいと思います。(そういった

人材になるための学習環境として、情報科学部のカリキュラム・設備は最適なものではないかと思います。)

最後になりますが、学ぶこともさることながら遊びもしっかり楽しんでください。社会人になると遊べなくなるということはありません。しかし、友人と学校で共に学び、遊ぶ期間は学生の間だけです。今を大事にし、自分を磨いてください。そして、社会人として仲間入りする日を楽しみにしています。

## 卒業生からのメッセージ

---

### 株式会社

#### ビーコン インフォメーション テクノロジー カスタマーサービス部

渡邊 剛

(平成19年3月卒)

あっという間に時間が過ぎて行き、いつの間にか就職して1年が経ちました。最初は身の回りの環境に対応するのに忙しく、仕事もわからないことだらけでした。しかし、最近になってある程度理解し、自分のペースで仕事ができるようになりました。

私の会社は、パッケージソフトウェアの販売・開発・保守の仕事をしています。入社後1年で様々な仕事を経験しました。まず、入社してから3ヶ月は研修期間でした。私の会社は入社直後は、技術職・営業職が決まっていません。研修では、技術の勉強や飛び込み営業など幅広い経験を得ることができました。途中から技術と営業に別れ、私は技術職としてJavaの研修を受けました。研修の最後に、自分がどこの部署に配属されるのかが発表されます。このときが一番緊張しました。

私は、最終的にカスタマーサービス部に配属されました。主にDWH構築や、BIなどを使用してデータの活用を行う部署です。私の会社は、若手でもいろいろとチャレンジさせてくれる会社なので、一年間で多くのデータベース・ETLツール・BIツールに触れることができました。

そのような経験の中で、印象に残る経験を紹介します。

私は1年目の後半に自社製品(ETLツール)のセミナー講師をさせていただきました。セミナー講師をしてみると、1日中話し続けなければいけないのでとてもきつい仕事です。また、声を大きくメリハリをつける、お客様の質問に答えられないときの対応、お客様にわかりやすく説明する方法、といった多くの課題が見つかりました。しかし、多くのお客様と触れ合い、お客様の悩みをダイレクトに聞くことができるといったメリットがあります。また、課題を解決することでコミュニケーション能力・製品知識の向上が見込めるので、今でもセミナー講師はできる限りするようにしていま

す。

情報科学部では、幅広い分野の知識を学びました。私の会社で一番役に立っているのはMicrosoft Officeです。開発で、開発スケジュールやテスト仕様書などはすべてExcelを使用します。また、PowerPointを使用した製品デモの作成、Wordを使用したマニュアルの作成なども行います。これはどの企業でも同じだと思いますので、勉強しておくことをお勧めします。

最後になりましたが、まだまだ私も勉強不足です。これからもっと努力していきたいと思いますので、皆さんも研究を頑張ってください。でも社会人になると学生時代のように自由に遊ぶことが難しくなりますので、メリハリを付けて時間を大切に使うことをお勧めします。それでは、皆さん残りの学生生活を楽しんでください。